

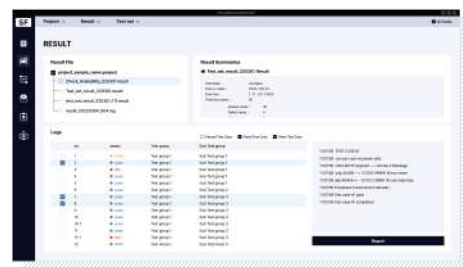
AutoCrypt Security Fuzzer

自動車ファジングテストツール

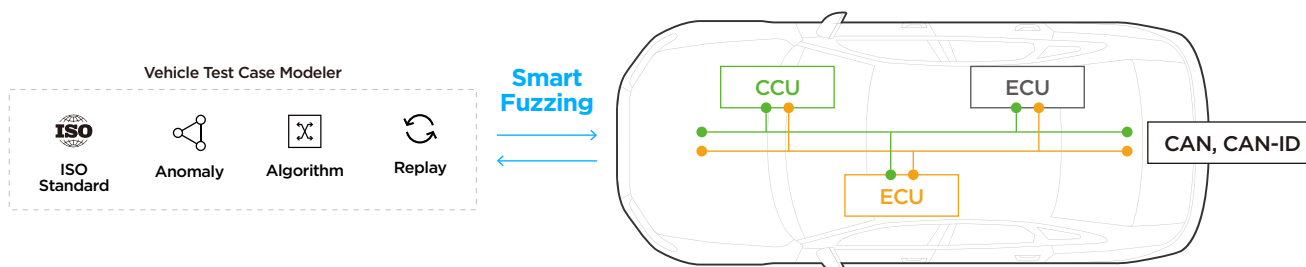
AIを活用したスマートファジングによるテストの自動化及びリソース管理の効率化を実現します。



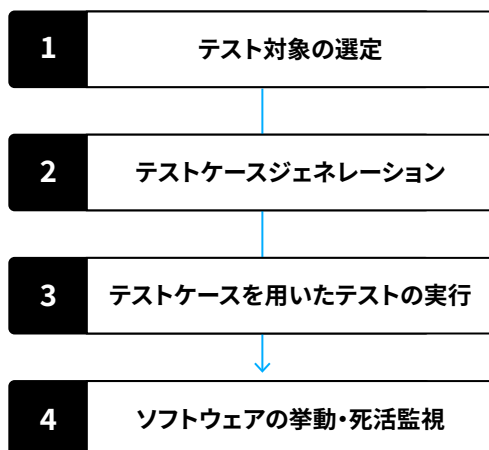
WP29で採択されたUN-R155及びISO/SAE 21434への準拠が求められる中、車両設計・開発段階でセキュリティテストを行うことで、起こりうるセキュリティ脅威を特定し、それに対する対策を講じることができおます。自動車に発生しうる異常を正確に把握することは極めて難しく、自動車メーカーや車両モデルによって発生しうる脆弱性や異常動作もそれぞれ異なるため、従来のITシステム向けファジングテストツールではない、車載システムで想定される脅威を正確に把握し対応できる、自動車に特化した高度化されたファジングテストツールが必要となります。



AutoCrypt Security Fuzzer(アウトクリプト・セキュリティ・ファザー)は、自動車開発ライフサイクルで活用できる、車載ソフトウェアに特化した専用のファジングテストツールです。車載システムのテストで発見しにくいセキュリティ脆弱性を検出し、問題点の早期発見と対応を実現します。



Security Fuzzerはランダムな入力を与える従来のファズテストと違ったAIベースのスマートファジングを行います。AIベースのアルゴリズムを用いて、クラッシュやエラーを見つける可能性を高めながらテスト時間を大幅に短縮できます。



- **車載プロトコルの特性を考慮したテストケースジェネレーション**
 - 国際標準のUDS (Unified Diagnostic Services, ISO14229) 規格に準拠したテストケースの作成
 - テスト対象のデータモデルに基づいたテストケースジェネレーション
- **テスト自動化を実現**
 - 車両に異常が発生した場合、自動的にDTCクリア(エラーコードクリア)やECUリセットを実行
 - クラッシュを引き起こすと、ファズ送信履歴に基づいて同じテスト手順で再実行
- **リアルタイムモニタリング機能**
 - テスト対象のCANネットワークに対するリアルタイムモニタリング機能提供
 - カスタムメッセージを手動で転送可能